

## あとがき

サステナブル（持続可能）都市の度合い（経済豊かさ度、環境保全度、社会安定度の総合度）を探るために、日経グローバル（No. 139, 2010年, 1月4日号）において、2009年の10月に全国783都市と東京都23区に対して回答のあった641市区を対象とした分析によると、長野県内の都市については、全国200市以内ランキングでは60位(76)の飯田市（地方都市圏のサステナブル度では10位）、108位(90)の上田市、112位(19)の松本市、132位の塩尻市、155位(72)の長野市、172位(159)の佐久市、177位の駒ヶ根市、189位の千曲市、194位の小諸市がある。ちなみに、（ ）内の数値は2007年に実施された時の順位を示している。（以下同様）

また、サステナブル度総合評価の中での「経済的豊かさ度」に関して全国における長野県内での上位都市は見られなかったが、「社会安定度」では16位の駒ヶ根市、18位の伊那市、37位(31)の松本市、43位(14)の飯田市、48位(99)の茅野市、52位の塩尻市、84位(91)の佐久市がある。

ついで、「環境保全度」については、上位100市の中で、24位(66)の飯田市、69位(53)の上田市、100位(42)の長野市がある。

さらに、環境保全度分野別の6項目の中で100位内に入っている長野県内の都市は、以下の通りである。ちなみに交通分担率項目における上位都市は見られなかった。

- ① 行政体制作り・マネジメント分野：13位(39)の松本市
- ② 環境の質分野：24位(65)の長野市
- ③ 廃棄物対策分野：11位の東御市、23位の駒ヶ根市、24位(15)の飯田市
- ④ 交通マネジメント分野：4位の飯田市
- ⑤ 都市生活環境分野：15位(8)の松本市および17位(303)の大町市
- ⑥ エネルギー対策分野：9位(17)の飯田市、23位(76)の上田市

あとがき

上記の調査では、総合的評価は飯田市が比較的高く、とりわけ交通マネジメントの分野での順位の上昇が目立つ。

今回視察した諏訪市では回答がなかったようであるが、岡谷市がサステナブル度総合評価ではそれほど高くない。しかし「社会安定度」についてはセイコーエプソンの立地している塩尻市、諏訪市に隣接している茅野市などが比較的高いことから、諏訪湖近辺の中信都市の社会安定度が比較的高いと考えられる。なお、不況とは言え産業が盛んなこれらの都市が「経済的豊かさ度」の上位に入っていないのが意外であった。

今後は、諏訪市、岡谷市、塩尻市、茅野市などの周辺地域が連携して、アイデアを出し合いながら、これら地域に豊富に存在する多種多様な観光資源の活用方法を考えること、さらには産業観光という観点から地域活性化を図って行くことが必要である。